



2025年7月7日

各 位

会 社 名 レ ジ ル 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 丹 治 保 積
(コード番号：176A 東証グロース市場)
問 合 わ せ 先 取 締 役 C F O 山 本 直 隆
TEL. 03-6846-0900 (代表)

**CDP「サプライヤー・エンゲージメント評価」で
最高評価「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選出のお知らせ**

当社は、この度、国際的な環境非営利団体であるCDP (Carbon Disclosure Project、本部：英国ロンドン) (※1) が実施する「サプライヤー・エンゲージメント評価 (Supplier Engagement Assessment : SEA)」において、最高評価である「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選出されたことをお知らせいたします。



本評価は、CDPの気候変動質問書(完全版)に回答した企業のうち、「ガバナンス」「目標設定」「スコープ3排出量の把握と管理」「サプライヤーとのエンゲージメント」等の観点から、気候変動に対して優れたサプライチェーン・マネジメントを行う企業を選出するものです。2024年の調査では、スコアリング対象企業22,777社のうち、上位約6%の企業のみが「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー(Aリスト)」に選出されています。

当社では、気候変動への対応を社会に提供する価値の構成要素として不可欠であると捉えており、この対応とソリューションの開発・提供を重要な経営課題と位置づけています。こうした考えに基づき、TCFD提言にある開示推奨項目に沿った積極的な情報開示を行い、参画するGXリーグ(※2)を通じたカーボンニュートラル時代の市場創造やルールメイキングに関与しています。また各事業領域でのエネルギー利用の効率化やカーボンニュートラル発想での商材やサービスの開発・提供を推進し、ミッションである「脱炭素を、難問にしない」の実践に取り組んでおり、今回の評価取得はその取り組みが国際的に認められたものと認識しております。

今後も当社は、社会全体のカーボンニュートラル実現への歩みを加速させることで、当社事業の拡大とソーシャルインパクトの創出に努めてまいります。

※1 CDPは、気候変動や水資源、森林保全に関する企業や自治体の情報開示と環境対応を評価する、英国ロンドンに本部を置く国際的な非営利団体です。投資家や大手調達企業と連携し、世界中の組織の環境パフォーマンスに関するスコアリングを実施しています。

詳細はCDP Global Website (<https://cdp.net/en>) をご参照ください。

※2 GX（グリーントランスフォーメーション）企業が産官学と協働し、2050年カーボンニュートラル実現と社会変革を見据えて、未来社会における持続的な成長実現を目指す取り組みを行う場として設立

以上